

No.1892

12月1日例会 プログラム 「イニシエーションスピーチ」 松王 寿丸君 羽賀 之雄君

12月8日例会 プログラム 「忘年家族例会」 於 ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

12月1日のメニュー ・カキと鮭の豆乳鍋 ・牛肉のタタキ ・鉄火丼 ・お漬物 ・コーヒー

前回(11月24日)例会記録

出席報告	会員総数	40名(内出席規定適用免除者2名)	出席者数	27名	欠席者数	11名	出席率	71.05%	前回補正率	73.68%
	前回補正者	三宅(孝)君 高橋(征)君								
	欠席者	藤原君 花岡君 井上君 三谷君 三宅(孝)君 仲田君 中山君 難波君 大久保君 富永君 山田(次)君								

来訪者 上野 實様(第10グループガバナー補佐) 安部 誠様(IM準備委員会委員長)
富 道雄様(大阪リバーサイドRC)

会長挨拶

こんにちは。例会出席ありがとうございます。まず、ビジターの紹介をいたします。第10グループガバナー補佐の上野様です。岡山北クラブIM準備委員会委員長の安部様です。大阪リバーサイドクラブの富様です。ようこそいらっしゃいました。2日明けずの雨で麦の植付けが出来ず困っています。昨日、松尾会長エレクト、三宅保昭財団委員長と一緒に財団の地域セミナーに行ってきました。RI会長のウィリアム・B・ボイド会長が来られるということで出席しましたが、来られていなくて前会長のジアイ氏とエド・フタ氏が来られていました。朝から夕方まで講演がありしっかり勉強してきたつもりです。また詳しい話は三宅財団委員長よりあると思います。以上、会長挨拶といたします。

ビジター挨拶

第2690地区第10グループガバナー補佐 上野 實様

こちら玉野RCは来年が40周年ということで大変歴史のあるクラブと承っております。また毎例会このように花を飾っているようにアットホームで和気あいあいとした印象を持っております。本日は1月28日開催のIMについてご案内とお願いに参りました。ご協力よろしくお願いたします。

第10グループIM準備委員会委員長 安部 誠様

来年1月28日(日)ホテルグランヴィア岡山にてIMを開催いたします。詳細プログラムは追ってご案内いたしますが、例年のようにパネルディスカッションを行います。玉野RCからはどなたか1名フロアーからご発言をいただきたく、あわせて全員登録についてよろしくお願いたします。



幹事報告

- ・ロータリーの友事務所より、先日購入しましたロータリーの友英語版が届いております
- ・日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)より、2006年度アジア・アフリカ保健医療協力募金の依頼が届いております。
- ・RI日本事務局より12月のロータリーレートの通知が届いております。11月と同様1ドル=118円です。
- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧いたします。

スマイル・ボックス

- ・第10グループガバナー補佐 上野様、ガバナー補佐幹事 安部様 - 1月28日に開催しますIMへのご協力よろしくお願いたします。
- ・白石君 - 上野ガバナー補佐、よくいらっしゃいました。ハイロー会で優勝しました。
- ・近藤君 - 上野様、安部様、富様ようこそいらっしゃいました。
- ・島田君 - 上野様、安部様、富様ようこそいらっしゃいました。
- ・三宅(保)君 - 松尾先生、財団セミナーでお世話になりました。
- ・谷口君 - 本日は段取りが悪くすいません。

- ・山田(孝)君 - 昨日のハイロー会、欠席しました。
- ・三宅(照)君 - 本日早退。
- ・石川君 - 2回欠席しました。
- ・福森君 - 前回欠席。
- ・高橋(征)君 - 前回欠席。

プログラム 「内視鏡的消化管止血術の実際」 大西 正高君

消化管の出血に対する実際の止血術を動画映像にて紹介。

出血部を内視鏡で見ながらファイバースコープを通した鉗子で出血部を挟みクリップで止める。

クリップオンクリップ：既に止めたクリップの上に新たなクリップが乗ってしまうことで、これではクリップが効かずやり直しとなる。

血餅（凝固した血の塊）は水を噴射して洗い流し出血部位を正確に確認する。

血管収縮注入：ボスミン加生理食塩液を注入し血管を収縮させて出血を止める。

ローマは1日にしてならず。だがストレス性潰瘍は1日で発症する。

以上の実例を映像で紹介した。

(余談)

最近、狂犬病患者発生の報道があったことにより、狂犬病の予防接種について問合せが多くあります。予防接種は犬用、人用ともありますが、日本国内では昭和33年以降発症例はありません。人用ワクチンは都合6回、90日間にわたって接種する必要あり。副作用の問題もあり海外渡航者、あるいは長期海外滞在予定者のうち、希望される場合のみ医療機関で個別接種を行っている。従って予防接種をするよりも、かまれないよう注意すること、かまれた時には速やかに治療することが大切でしょう。